

咽頭結膜熱（プール熱）

○どんな病気？

4-5日続く高熱、咽頭炎、結膜炎がみられるアデノウイルス感染による夏かぜのひとつです。また、夏期のプールを介して流行することが多いためプール熱とも言われますが、プールに入らなくても感染します。

○感染経路：感染力は大変強いです。手洗いをしっかりしてください。

- ・飛沫感染（咳・鼻汁やくしゃみ、目ヤニに含まれるウイルスが鼻やのどの粘膜、眼球粘膜に付着して体内に侵入します）

結膜炎の時は、タオルは共有しないでください。

- ・糞口感染（便を介して感染するため、便の処理と手洗いが大切です）
- ・接触感染

○いつ流行る？

・アデノウイルス感染の患者さんは一年中みられますが、特に夏が一番多いため「夏のインフルエンザ」と言われこともあります。次いで11月、1月の順で多くみられます。園や学校での流行状況が大事な情報となります。

○潜伏期間：5～7日間

○どんな症状？

- ・発熱：高熱（39～40度）が4-5日続きます。
- ・咽頭炎：強い咽頭痛を認めます。喉もまっ赤になり（咽頭後壁のリンパ濾胞の発赤、腫脹）、扁桃腺に白い込み（白苔）を認めることができます。
- ・結膜炎：目が真っ赤に充血します。目のかゆみ、痛み、目ヤニなどを認めます。
- ・上気道症状：鼻汁、咳
- ・胃腸症状：腹痛や下痢

○検査方法：咽頭からぬぐい液や便を採取し、アデノウイルス迅速検査ができます。15分ほどで結果が出ます。

○治療方法：残念ながらウイルス感染なので、特効薬はありません。対症療法となります。自分の力でウイルスと闘います。そのため、体力をキープするため、安静、水分摂取、食事が大切になります。特に喉がとても痛いお子さんが多いので越しのいい飲み物や食事（ゼリー、プリン、アイス、氷など）を工夫してあげてください。

○登園、登校はいつから？

「主要症状が消失したのち2日経過したら」となっています。

発熱や、咽頭炎、結膜炎、下痢などの症状がおちついて、2日たってからとなります。

登園、登校許可書が必要です。

○豆知識1：アデノウイルスは56度で30分の加熱による殺菌、または次亜塩素酸消毒に効果があります。タオルはいつもどおりに他の家族の物と一緒に洗濯をしても大丈夫ですが、天日干しまたは衣類乾燥機でしっかり乾燥させてください。

豆知識2：アデノウイルスは感染力が大変強く、また、人の手指やドアノブ、机、おもちゃなどに付着したウイルスは感染性を失うことなく長時間存在することができます。

よって、予防方法として、

1. 手洗いをしっかりする、
2. 集団生活の場ではドアノブ、机、おもちゃなどの消毒
3. タオルの共有をしない
4. 便やおむつはしっかりビニールにいれて処理し、手洗いをしっかりする
5. プールからあがったら、シャワーと目洗いをする が大切です。